



←協会ロゴ兼エンブレム
16年7月制定。協会員・加藤隆久氏(運営理事)の秀作。「ボール・ラケット・汗」がモチーフ。中央にボール、紡錘形はラケットと汗。「ボールを追って流そう爽やかな汗」を訴える。「1973」は協会創立年。45年の歴史。



大迫半端ない!
サッカーW杯ヨーロッパ予選。CKを頭で決勝ゴールの大迫勇也。28歳。先制PKの起点。好守も。半端ない初戦MVPだ。

畑・安藤組 初V

混複大会

若山・榎谷組を振り切る

第24回ミックスダブルス大会は6月24日(日)、市民公園で開催。募集64組に過去最多の63組が参加(2組WO)。決勝は畑亮介・安藤美奈組(ウィル)が若山滉志郎・榎谷梨香組(aiのある場所)の追撃を振り切り、6-4で制して初優勝。3決は小出真弘・池本麻里絵組(JUEGO)が高木亘紀・高桃子組(BRIO)を6-3で下した。コンソレは村瀬洋一・村瀬真理子組(aiのある場所)が優勝。【2面(続く)】

急激レベルアップ

インカレ経験者が複数初参戦。一気にレベル上昇、過去の覇者(2面参照)も大苦戦。第1シードは前年Vの佐藤・沖組、第2シードは前年3位の小出・池本組(ともにJUEGO)。準決勝の対戦カードは――
①若山・榎谷組―高木・高組
②畑・安藤組―小出・池本組
若山・榎谷が手堅く6-3で

快勝。畑・安藤組も畑の球威・技と安藤の堅守がかみ合って6-3で突破。小出・池本の3年ぶり王座奪還の夢は潰えた。決勝は、イレベルなポイント争奪。若山・榎谷組が2-5の瀬戸際から奮起して4-5と迫ったが、力尽きて4-6。優勝した安藤は昨年、加藤智之と組んでの準Vの無念を晴らしての初優勝。
インカレ組の男子・畑、女子・榎谷のプレーには「さすが!」と何度も会場がうなづいた。
3決は小出・池本
3決の小出・池本―高木・高は、安定した攻守の小出・池本が終始リード。高木・高の反撃を封じて6-3で押し切り、昨年に続いて3決勝利。



混複4強

初優勝の畑・安藤組(前右)、準Vの若山・榎谷組(前左)、3位の小出・池本組(後左)と高木・高組(後右)

<混複大会 成績>

力と技 緩急自在

- 優勝=畑 亮介・安藤美奈組 (ウィル)
- 準優勝=若山滉志郎・榎谷梨香組 (aiのある場所)
- 第3位=小出真弘・池本麻里絵組 (JUEGO)
- 高木亘紀・高 桃子組 (BRIO)

「次は表街道で」誓う

- 【コンソレ】
- 優勝=村瀬洋一・村瀬真理子組 (aiのある場所)
 - 準優勝=足立秀禎・松堂佐和子組 (BRIO)
 - 第3位=寺澤良平・福島菜摘組 (BEARS)
 - 神谷友康・森田百代組 (sexy cute)

Wサッカー 日本GO! 決勝T

サッカーW杯、日本は6月28日のポランド戦に決勝トーナメント進出をかける。勝つか引き分けで自力の16強入り決定。

行事予定

★第28回 瀬戸地方高校新人戦

7月27日(金)・28日(土)、市民公園A・Bで午前7時～午後5時。瀬戸市と近郊の高校1、2年生。男子単・男子複、女子単・女子複。参加費=1人800円。予備日=7月30日(月)。学校関係者に直接案内。

★ナイターテニス教室

8月4日、11日、18日、25日の土曜4回。市民公園Aで各午後6時～午後9時。受講資格は瀬戸市在住または在勤または在学者。市外者も協会員ならOK。先着60人募集。3クラスに分けて実技講座予定。参加費=1人4,500円。7月4日～8月1日、体育館窓口で受付。雨天順延。予備日=9月1日(土)・8日(土)。7月1日付け広報掲載。

★瀬戸-旭 対抗戦 [8月5日に変更]

8月5日(日)午前9時～午後5時。尾張旭・晴丘コートで。親睦・交流目的の対抗ダブルス団体戦。男子複、女子複、混合複、シニア複の総合成績を争う。昨年・瀬戸大敗。今回は「雪辱・倍返し」誓う。長久手は今年も参戦しない。出場希望の協会員は稲垣会長へ申請。役員優先で20人程度?。昼食付き。猛暑・熱中症に注意。予備日=9月23日(日)。

★第29回 瀬戸市シングルス選手権

9月2日(日)、市民公園A・Bで午前9時～午後5時(午前7時からコート使用可)。出場資格は瀬戸市内在住または在勤者、または協会員。シングルスのみ。コンソレなし。男子先着64人、女子先着32人募集。参加費=1人1,000円(協会員も有料)。受付=8月1日～15日。予備日=9月9日(日)。8月1日付け広報掲載。

★第13回 100歳ダブルス大会

9月8日(土)、市民公園A・Bで午前9時～午後5時(午前7時からコート使用可)。出場資格は瀬戸市内在住または在勤者、または協会員。女子ペアは合計80歳、混合ペアは90歳、男子ペアは100歳(年齢は今年末現在)以上のダブルス統合戦。例年40組程度が出場。1次リーグ戦のあと順位別トーナメントを予定。リーグ戦で勝敗同率の場合は、特別ルール「高齢上位」を適用し順位を決定。参加費=1組2,000円(協会員は無料)。受付=8月1日～22日。予備日=9月22日(土)。8月1日付け広報掲載。

★第12回 レディースチャレンジ大会

10月3日(水)、市民公園Aで午前9時から午後1時ごろまで。女子ダブルス。従来の「レディース・ピギナー大会」の門戸を拡大。中級レベルまでの出場を募る。改称後2回目。昨年10ペアが抽選で2グループ別に予選リーグの後、4強による決勝トーナメント。レディース教室受講者は絶対の腕試しの場。参加費=1組2,000円(協会員は無料)。受付=9月3日～19日。予備日=10月10日(水)。9月1日付け広報掲載。

2018年の日本テニス協会(JTA)ルール改正のうちセルフジャッジ関連は2点(前号既報)。6月17日(日)、南が丘コートでの審判講習会で、小川尋美理事が解説。参加11人。講習後は2個面で行ったセルフジャッジの改正点は、①コートで打ち、セルフジャッジの改正点は、①コートで打



デジタルタワー横、オムニ4面の「南が丘コート」①。②は「セルフ」ルール改正などを学ぶ講習会参加者



「南が丘コート」は閉鎖の東公園コートに代替施設。6月18日(月)から一般貸し出し開始。福山中学と巨大なデジタルタワーの間に位置。野球場など瀬戸市の総合スポーツ施設の一角で硬式テニスの本拠地。真新しいオムニコート4面。市が瀬戸信と賃貸借契約を結び市民ら利用者へ供用。クラブハウスもある、いいコート。

練習会日程

月	日	時間	コート	面数
7月	4日(水)	19時～21時	市民公園A でナイター	3個面
	11日(水)	19時～21時		3個面
	18日(水)	19時～21時		3個面
	25日(水)	19時～21時		3個面
8月	8日(水)	19時～21時		3個面
	15日(水)	19時～21時		3個面
	22日(水)	19時～21時		3個面
	29日(水)	19時～21時		3個面
9月	5日(水)	19時～21時		3個面
	12日(水)	19時～21時		3個面
	15日(土)	17時～21時		3個面
	19日(水)	19時～21時		3個面
10月	3日(水)	19時～21時		3個面
	10日(水)	19時～21時		3個面
	13日(土)	17時～21時		3個面
	20日(土)	17時～21時		3個面

<当番理事 ◎=主責任者>
7月=◎樋口剛央、久米孝幸、四俣孝子
8月=◎近藤峰夫、加藤隆夫、高木淳子
9月=◎高木正則、八百山浩幸、加茂冷子
10月=◎近藤峰夫、長江茂幸、柴山千沙子

オーバーネットの関しては、両プレーヤーがコートに入る前にボールを返す「アウト」は、インだったボールを返して「アウト」とセルフジャッジし、直ちにコレクションした場合は、1回目はポイントリセットとする。2回目以降は失点。明らかかなウイニングショットは1回目で失点。しかし、この②は当協会は適用しない(ルールとして)。従来通り「訂正時に即失点」。なお、ネットから自分側に関する判定は全て自分の責任。判定できなかった時は「アット」。判定について観客ら外部者の助言を借りちゃダメ!は変わらず。

南が丘 オムニ4面 快適コート

「南が丘コート」は閉鎖の東公園コートに代替施設。6月18日(月)から一般貸し出し開始。福山中学と巨大なデジタルタワーの間に位置。野球場など瀬戸市の総合スポーツ施設の一角で硬式テニスの本拠地。真新しいオムニコート4面。市が瀬戸信と賃貸借契約を結び市民ら利用者へ供用。クラブハウスもある、いいコート。

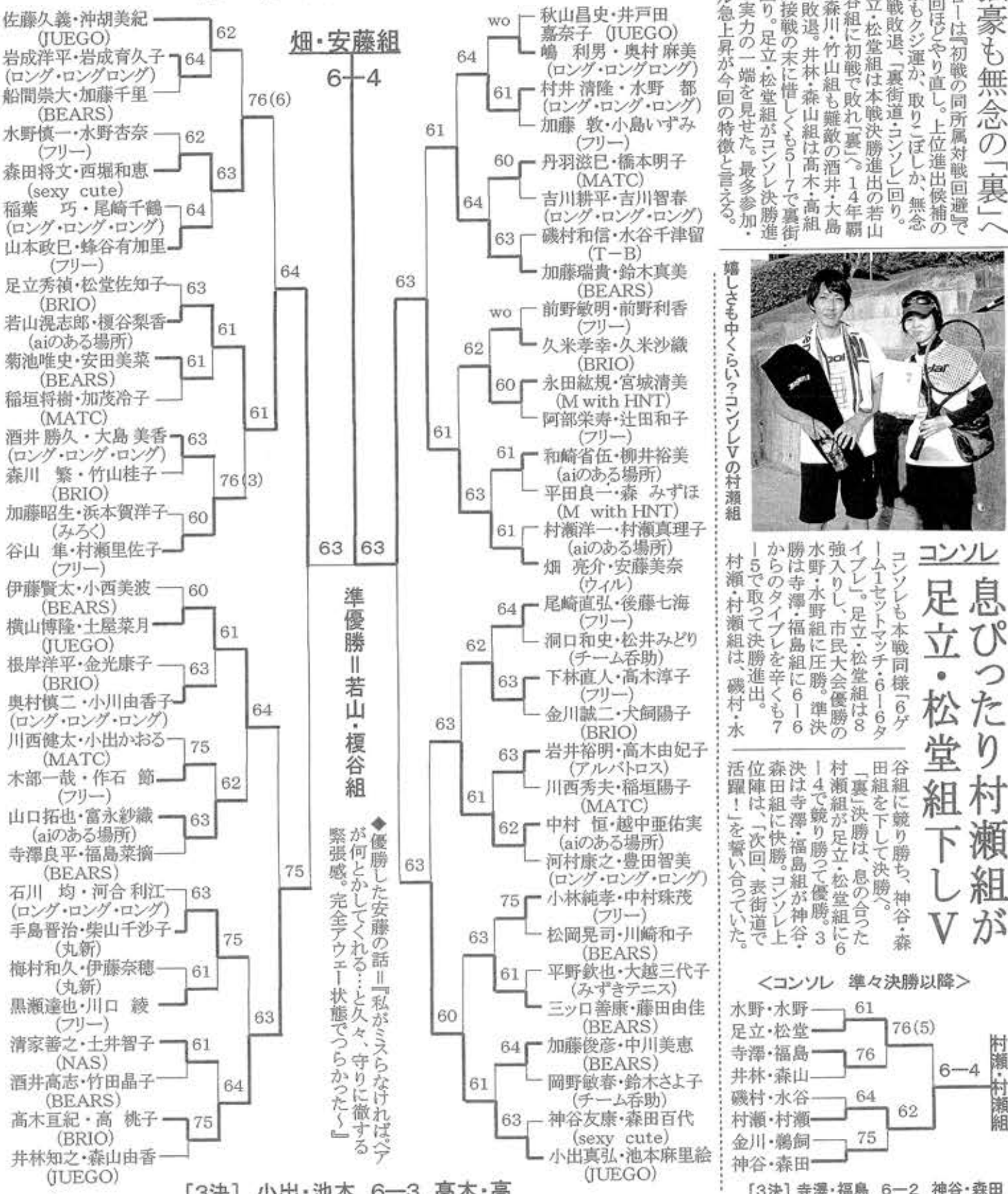
雨続きレディース教室 7月18日終了予定

4月4日～5月23日予定のレディース教室は雨で順延が続き、終了は2か月近く遅れ、早ければ7月18日となる。初めに初級7人が水曜9時～11時の練習を重ねてきた。最終第8回はダブルスゲームを予定。学んだ基本技を実戦で試す。ペアの連係、セルフジャッジ、ルール&マナー、カウントコントロールも習得し、ゲームを楽しむ。特製「修了証」を渡して閉講する。10月のレディースチャレンジ大会は絶対の腕試しの肝試しの場。ぜひ出場してほしい。

会費納入口座

会費納入は「ゆうちょ銀行」が「瀬戸信用金庫」の次の口座へ振り込みを。
＜瀬戸信用金庫＞
店名 共栄支店 店番008
普通預金 口座番号 0269862
瀬戸市硬式テニス協会
＜ゆうちょ銀行＞
店名 二〇八 店番 208
普通預金 口座番号 1411190
瀬戸市テニス協会

<第24回 ミックス大会 成績>



[混複大会 歴代の覇者] おお! 懐かしい名も

回	年	優勝ペア
1	1995	高木 順・高木淳子
2	1996	加藤 稔・橋本正子
3	1997	藤嶋和男・日比野千歳
4	1998	高木 順・高木淳子
5	1999	久田時彦・久田裕美
6	2000	菅野英男・長江勝子
7	2001	横山高雄・加藤由美
8	2002年	横山高雄・長谷川純子
9	2003年	紀平裕介・長坂有希子
10	2004年	田中 稔・高木淳子
11	2005年	加藤智之・飛山るみ子
12	2006年	山本尚史・大島千沙子
13	2007年	下林直人・遠藤美紀子
14	2008年	黒瀬達也・川口 綾
15	2009年	山本尚史・柴山千沙子

混複大会は1995年創設から約四半世紀。初代王者は高木順・淳子夫妻。08年に1部2部に別れたが、第20回・14年に再統合。2部に代えてコンソレを実施。初期の本戦覇者に菅野、藤嶋、橋本、長江ら懐かしい選手の名前。



村瀬組も中々から「コンソレ」Vの村瀬組

息ぴったり村瀬組が 足立・松堂組下しV

コンソレも本戦同様「6ゲーム1セットマッチ」6-1、6-4、6-2で勝利。市民大会優勝の強入りし、市民大会優勝の水野・水野組に圧勝。準決勝は寺澤・福島組に6-1、6-6からのタイブレークを辛くも7-5で取って決勝進出。村瀬・村瀬組は、磯村・水谷組に競り勝ち、神谷・森田組を下して決勝へ。村瀬組が足立・松堂組に6-4で競り勝って優勝。31歳の村瀬組が神谷・森田組に快勝。コンソレで活躍!」を誓い合っていた。



2年ぶり2度目優勝

高木 亘紀

市民大会 男子単

<市民大会 成績>

- [一般男子単] (参加34人・名院大)
 優勝=高木 亘紀 (テニス協会)
 準優勝=加藤 隆久 (テニス協会)
 第3位=奥村 孝二 (フリー) 脇野 伸行 (フリー)
- [一般男子複] (16組・市民公園B)
 優勝=加藤智之・小林雄太 (ウィル瀬戸)
 準優勝=津田信孝・寺澤良平 (BEARS)
 第3位=加藤 渡・石川 均 (BEARS・ロング) 伊左治孝紀・森 康美 (瀬戸信)
- [一般女子複] (4組・市民公園B)
 優勝=立元香里・横山直美 (フリー)
 準優勝=加藤千里・安田美菜 (BEARS)
 第3位=杉山 瞳・高橋利恵 (フリー) 藤本智子・高石美咲 (フリー)
- [ミックス] (10組・市民公園A)
 優勝=水野慎一・水野杏奈 (フリー)
 準優勝=川西秀夫・稲垣陽子 (MATC)
 第3位=小笠原史久・小笠原まり子 (アルパトロス)
- [シニア単] (4人・市民公園B)
 優勝=磯村 信芳 (T-B)
 準優勝=谷口 元之 (協会)
 第3位=松元 一彦 (協会) 相地 健治 (協会)

男子・瀬戸西 女子・聖霊 4強を独占

- [高校男子複] (34組・市民公園A)
 優勝=加藤 諒・上田俊一 (瀬戸西)
 準優勝=藤澤和呼・森 亘平 (瀬戸西)
 第3位=水野浩輝・児玉健之 (瀬戸西) 波多野紘洋・小栗夾志 (瀬戸西)
- [高校女子複] (23組・市民公園A)
 優勝=木内楓乃・江原里紗 (聖霊)
 準優勝=有馬里香・泉家彩乃 (聖霊)
 第3位=西野碧莉・日野晴菜 (聖霊) 藤本萌音・堺 汐李 (聖霊)

男子複は加藤智・小林組



男子単4強

左から、2年ぶり2度目Vの高木亘紀、3位の常連を脱し、準優勝した加藤隆久、3位を争った奥村孝二と脇野伸行

高木 亘紀

男子複初Vの加藤・小林組、準Vの津田・寺澤組、3位の加藤渡・石川組



津田・寺澤組に完勝

男子複は16組。前年準優勝の加藤智・伊左治ペアは、パートナーを替えての出場。前年3位で第1シードの森本・谷山組(フリー)は、クジ運最悪、いきなり実力十分の加藤智・小林組(ウィル瀬戸)に当たって1-6で砕けた。加藤智・小林組は快進撃。連続完封勝ちで悠々決勝へ。一方、初戦不戦勝の津田・寺澤組(BEARS)は、難敵の酒井・磯村組(T-B)を6-1、伊左治・森組(瀬戸信)を6-4で下して決勝進出。初V争いは攻守に際のない加藤・小林組が完勝。4戦で失ったゲームは初戦の1と圧倒的。高島基裕・畑太の父子ペアは初戦の1と圧倒的。加藤・石川組に敗れ4強入りならず。伊左治・森組が3決を棄権し、加藤・石川組不戦勝。

第69回市民大会は5月27日(日)、市民公園と名古屋学院大(品野町)で開催。一般男子単は前年準優勝で第1シードの高木亘紀が4年連続4強入りの加藤隆久を6-2で下して2年ぶり2度目の優勝。男子複は加藤智之・小林雄太組が圧勝。女子複は立元香里・横山直美組が2度目のV。混合複は水野慎一・水野杏奈組、シニア単は磯村信芳が初優勝。(5・6面(続))



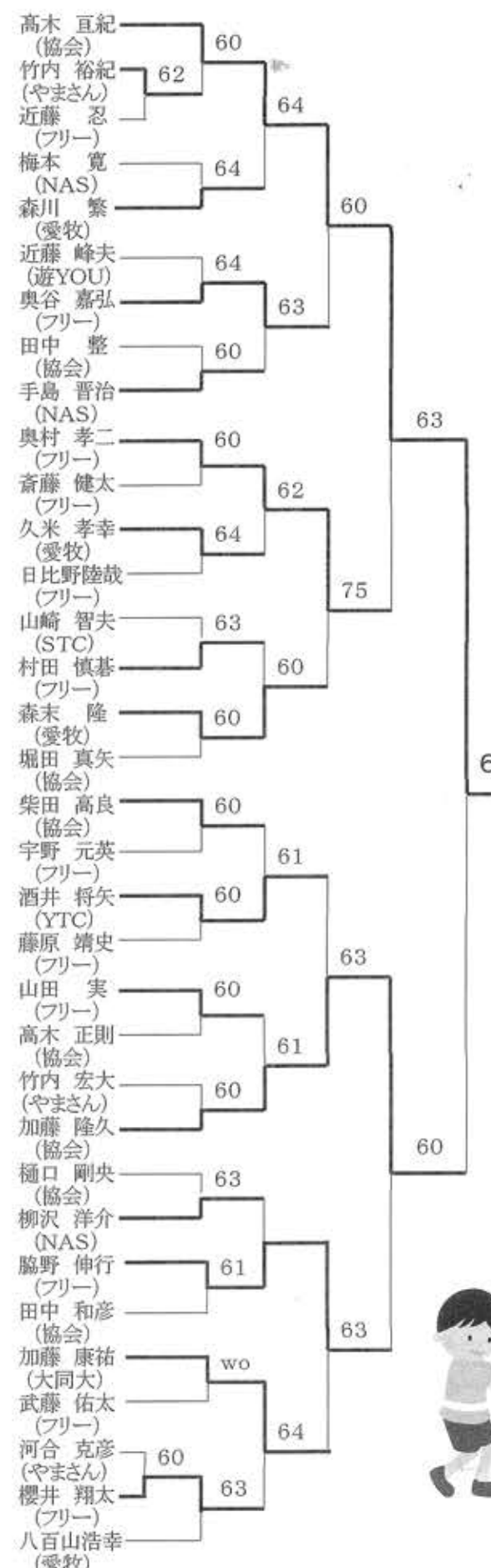
シニア単を初制覇した磯村信芳(前左)、準優勝の谷口(前右)、後方は松元(右)と相地(左)

シニア単 磯村 信芳が制す
 2013年新設の「シニア単」。今年6回目。男子60歳以上・女子50歳以上の統合戦。過去、女子の高木淳子が2連覇。以後3回は男子が奮起。今回の出場は男子4人。磯村(60)と谷口が決勝進出。磯村が快勝して初制覇。3度目Vをめざした松元(75)は初戦で敗れ、3決は相地に6-1で快勝。

高校は断然瀬戸西・聖霊

△コートの高校複は、男子は瀬戸西勢、女子は聖霊勢が1位から3位の4強を独占した。に当たって1-6で砕けた。加藤智・小林組は快進撃。連続完封勝ちで悠々決勝へ。一方、初戦不戦勝の津田・寺澤組(BEARS)は、難敵の酒井・磯村組(T-B)を6-1、伊左治・森組(瀬戸信)を6-4で下して決勝進出。初V争いは攻守に際のない加藤・小林組が完勝。4戦で失ったゲームは初戦の1と圧倒的。高島基裕・畑太の父子ペアは初戦の1と圧倒的。加藤・石川組に敗れ4強入りならず。伊左治・森組が3決を棄権し、加藤・石川組不戦勝。

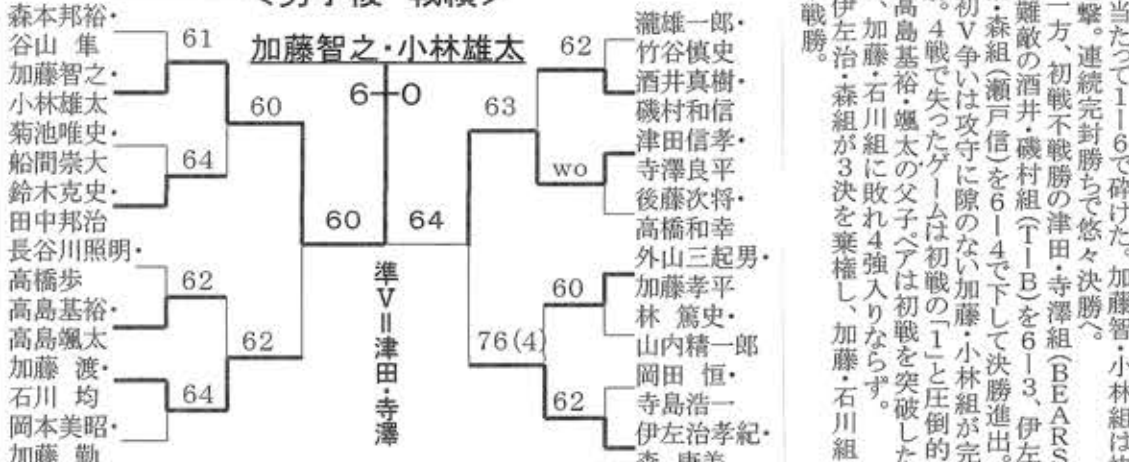
<一般男子単 戦績>



[3決] 奥村 6-3 脇野

※単シード4人=前年覇者の水谷不在。前年準V・高木亘が第1シード。3決勝者・八百山が第2シード。3決敗者・加藤隆が第3。過去4度Vの奥村が第4シード。第3、第4シードの位置は抽選。

<男子複 戦績>



[3決] 加藤・石川 WO 伊左治・森

混複決勝 水野組ダブル取った!



混複初制覇の水野・水野組(前左)、準優勝の川西・稲垣組(前右)、3位の小笠原夫妻(後左)と稲垣・橋本組(後右)



女子複2度目優勝の立元・横山組(前左)、準優勝の加藤・安田組(前右)、後列は3位の杉山・高橋組(左)と藤本・高石組(右)

<ミックスダブルス 戦績>



[3決] 小笠原夫妻 6-3 稲垣・橋本

女複「立・横」粘ってV!



[3決] 杉山・高橋 6-1 藤本・高石

[年]	[男子単]	[男子複]	[女子複]	[混複]	[シニア単]
2004	近藤峰夫	林浩次・黒野真市	鈴木時子・高木淳子	山本尚史・清谷千佳	高木淳子
2005	奥村孝二	高間博・吉田秀樹	加藤貴子・小山奈穂	川西秀夫・加茂冷子	高木淳子
2006	日比野有	佐野悟・黒野真市	高木淳子・松原由布子	山本尚史・清谷千佳	松元一彦
2007	高木順	佐野悟・黒野真市	吉田伸子・高木淳子	小笠原史久・小笠原まどり	近藤峰夫
2008	奥村孝二	中垣孝行・加藤英記	加藤貴子・小山奈穂	川西秀夫・かも冷子	近藤峰夫
2009	奥村孝二	中垣孝行・加藤英記	高木淳子・松原由布子	川西秀夫・川西育子	近藤峰夫
2010	高木順	恒川卓・大橋圭	嶺井純子・志水綾子	川西秀夫・川西育子	近藤峰夫
2011	高木順	梅村和久・稲垣将樹	中野久美子・柴山千沙子	川西秀夫・加茂冷子	近藤峰夫
2012	奥村孝二	加藤昌也・岩田和也	林部千佳子・飛山るみ子	川西健太・榎谷梨香	近藤峰夫
2013	八百山浩幸	川西秀夫・高島基裕	志水綾子・中川美恵	川西健太・川西育子	近藤峰夫
2014	加藤智之	川西秀夫・高島基裕	稲垣陽子・橋本明子	藤田隆博・藤田由佳	近藤峰夫
2015	加藤智之	村井裕二郎・水谷裕紀	高木淳子・加茂冷子	古賀昭一・中野久美子	近藤峰夫
2016	高木亘紀	中垣孝行・滝川昌宏	横山直美・立元香里	岩井裕明・加茂冷子	近藤峰夫
2017	高木亘紀	小島将斗・水田知則	塚本聡子・立元香里	岩井裕明・水野杏奈	近藤峰夫
2018	高木亘紀	加藤智之・小林雄太	立元香里・横山直美	水野慎一・水野杏奈	近藤峰夫

市民体育大会総合開会式は5月27日午前8時20分から体育館で開かれ、市協会の代表団体が集合。テニス協会は稲垣将樹、磯村和信、川西育子、近藤峰夫の4人が出席。開会宣言、市長挨拶、来賓祝辞のあと、各団体の団旗結集の中、瀬戸柔道会・佐々木翔平選手が力強く全力プレー



第69回市民体育大会総合開会式での選手宣誓(5月27日・体育館で)

盛大に総合開会式 市民4800人 来春まで熱戦

14で振り切ったうれしい初優勝。3決は小笠原夫妻が勝利。コンプレッス梅村・加茂組が決勝で岩井・小出組を下してV。本戦初戦敗退の雪辱。

男子単はナダル連覇 ティエム下す

全仏女子複で穂積・二宮組が日本女子同士ペアで決勝初進出し準優勝の快挙。男子単は土の絶対王者ナダルが「次代の土巧者」ティエムを下して2連覇。錦織は4回戦でティエムに敗れた。女子はハレブがステイブンスを逆転。「無冠の女王」を返上し4大会初制覇。大坂は3回戦敗退。「8面に関連記事」チエコヘアに屈す

穂積・二宮組が準V



女子複、準優勝権を手に笑顔の穂積(左)・二宮(右)



女子単は第1シードハレブルーマニアが準決勝で第3シードナダルを6-1、6-4で退け、キーズとの米国対決を6-1、6-1でハレブ初V

4で制した昨全米女王・第10シードのステイブンスと決勝。ハレブが第2セット中盤以降、積極的に攻め、3-6、6-4、6-1で逆転勝ち。4大会32度目の出場。大坂は3回戦敗退

強打の大坂、3回戦でキーズに敗退を6-4、7-5で下したが、3回戦で昨全米準Vのキーズ(米)に1-6、6-7で屈し16強ならず。16位・奈良は1回戦で第26シードのストロニコバチ(米)に6-1、3-1、6-4で逆転負け。

全女子 複 穂積・二宮組が準V

錦織4回戦「次代の土巧者」に敗退。男子決勝は第1シード・ナダルvs.ペインが第7シード・ティエムオーストリアと激闘。6-4、6-3、6-1、2のストレイト勝ち。第3セット途中の利き手ケイレンに耐えて2連覇。11度目の優勝。4大会17勝目。賞金2億8380万円を獲得。21位・錦織は4回戦でティエムに



216、0-6、7-5、4-6で敗れ8強入りはならなかった。錦織は304位ジャンクヒを7-1、6-1、4、6-3。苦手の51位・ペルを6-3、2-6、4-6、6-1、2、6-1、3、6-5位シモンを6-1、3、6-1、3と仏勢を3連破して2セット。ティエムには過去2勝0敗。16強で第4セット第7ゲームを破られラケットを叩きつけた。2-0、近いサーブ、重いストローク、強い片手バックに苦しんだ。

◆錦織の話「ティエムは粘り強く、高くて跳ねるボールに難なりました。中に入って打てなかった。41位・杉田は1回戦で103位・セシヨス(アルゼンチン)に4-6、7-6、4-6、2-6で敗れた。

男子複は第1シード・ナダルvs.ペインが第7シード・ティエムオーストリアと激闘。6-4、6-3、6-1、2のストレイト勝ち。第3セット途中の利き手ケイレンに耐えて2連覇。11度目の優勝。4大会17勝目。賞金2億8380万円を獲得。21位・錦織は4回戦でティエムに

田島組優勝 06年の錦織以来

ジュニア男子複 決勝で田島尚輝(TEAM YONEXAWA)とチエコ選手のペアが台湾のペアを6-4、6-4で下して優勝した。この種目の日本選手の優勝は06年大会でアルゼンチン選手と組んだ錦織以来。

男子複は第1シード・ナダルvs.ペインが第7シード・ティエムオーストリアと激闘。6-4、6-3、6-1、2のストレイト勝ち。第3セット途中の利き手ケイレンに耐えて2連覇。11度目の優勝。4大会17勝目。賞金2億8380万円を獲得。21位・錦織は4回戦でティエムに

「エリマコ」魅せた戦術・連係

＜全仏女子複決勝＞

穂積 絵莉 二宮 真琴 3-6、3-6
クレイチコバ シニアコバ



エリ(左)・マコ(右) 戦術・連係の妙で準優勝

全仏女子複。ノーシードの穂積二宮組が日本女子同士、ベアで4大会初の決勝で奮戦。シニアコバに敗れたが、有望世代「花の94年組」の24歳。多彩な戦術・連係の妙は見事。

穂積のストロークと二宮のボレー、ロブで練り上げた戦術・連係でシード勢を連破して快進撃。ここまで来たら勝つて笑顔で終わりたいと臨んだ決勝。惜しくも相手の22歳ベアに敗れた。出足、すくなくプレクバックを許して主導権が握れなかつた。得意のロブを逆に相手に使われ、やりにくかつた。と穂積が明かす。第2セット

24歳ペア 有言実行

とも中盤、2-3からブレークされたのが痛かつた。準Vのブレークを手に2人は悔しさをにじませながらここまで来られたのがうれしい。次につながるいい経験になった」と爽やかな表情。名手・杉山愛に学ぶ穂積。デ杯カナダ元監督・カイエ氏指導の二宮。絶妙コンビを魅せた。掲げた「東京五輪でメダル」の目標、突き進む。

◆今年3月から穂積についてコーチは杉山愛。クライシテルズと組み4大会複3度優勝・複ランク元1位。全仏は2002年の杉山・藤原里華組の4強が日本人ペア最高。穂積は「破ります!」と新コーチに宣言。鮮やか有言実行。

杉田がティエム破る

グレイ・ウエバー

男子のグレイ・ウエバー・OP(独・全英前哨戦)単で初戦辛勝の杉田(52位・29歳)が2回戦で全仏準優勝7位のティエムに6-1、7-5で快勝し8強。第3シードに対し先手の攻勢。210+超のサーブが好調。ラリーも芝向きの低いフラット系を活かして第1セット4-0。場内がざわめく中、6-1で先取。第2セットも主導権を渡さず5-5の接戦から2ゲーム連取してストレート勝ち。



全仏準Vのティエムに快勝した杉田

ト勝ち。「人生最高と言つていいほどの試合」と杉田。ティエムは「サーブがキープが精一杯。攻撃できなかった」と脱帽。準々決勝で予選上がり109位のクドラ(米)に2-1、5-7で敗れ、4強入りはならなかつた。錦織は2回戦完敗

穂積、二宮、加藤らアジア大会代表5人
男子は伊藤竜、内山ら
日本テニス協会はアジア大会(ジャカルタ・8月)の男女代表各5人を発表。男子は伊藤竜馬、内山靖崇、上杉海斗(ラリー)、島袋将(早大)、伊藤雄哉(米テキサス大)。女子は穂積絵莉、二宮真琴、加藤未唯、内島萌夏(昭和の森ジュニアT.S.)、林恵里奈(福井県協会)。

とかくこの世は判らない
あの罵り合いは…君子豹変?
独善と独裁の2人、信用できる? 拉致言及代に高額請求書? 段階的核破棄…そのたに對価要求? 佐川不起訴。虚偽答弁・隠蔽・改竄・破棄…国民・国会を騙しても不問? エッ! 袴田事件「再審認めず。なぜ? 沈黙の日大理事長、栄監督一転解任、ネットの真仕事殺人、ドナルド・トランプの怪死: 不可解なこと多いね

藤井七段、王座挑戦へ「あと2」

藤井七段(7月19日生まれ、15歳)が6月22日、8大タイトル1つ? 王座戦(16人トーナメント)準々決勝で深浦康市九段を破つて4強入り。中村太地王座への挑戦権へあと2勝に迫つた。深浦九段には昨12月の観王戦の雪辱。「今後も意識し過ぎずに全力で戦いたい」と冷静。準決勝は7月6日、斎藤慎太郎七段と。



「王座戦」4強入りを決めた藤井七段

田原安六段との対戦。棋王戦も本戦入り。渡辺明棋王に挑む34人。昨年は初戦で強豪・豊島将之八段に敗退。今期もいきなり強敵。平成生まれの初タイトル者・菅井竜也王位と当たる。



小学生名人戦決勝大会で準優勝した長澤君(か)君は幡山西小5年生。4歳で将棋を覚え、藤井君も通つた孫田町「ふみもと教室」で学び、昨年からは藤井先輩とも対局。今年は決勝大会進出を逃したが「無理攻め」を反省。当面、奨励会への編入をめざして日々研鑽。将来はプロ棋士!と志す。

竜王戦も初戦突破
初タイトル・新会館へ意欲
「C級1組・七段」祝賀会(6月10日・名古屋)では「思ったより早く上がった。初タイトルへの距離は縮まると感じる。皆さんの期待以上に活躍し、故郷にタイトルを持つて来たい」と珍しく強気の挨拶。年内タイトル挑戦者のチャンスは3つ。藤井君の活躍で「愛知に将棋会館を」の機運再燃。杉本七段の師匠・板谷九段の悲願。現在は東京と大阪。孫弟子が実現させるか。

「小学生名人戦決勝大会」で準優勝した長澤君(か)君は幡山西小5年生。4歳で将棋を覚え、藤井君も通つた孫田町「ふみもと教室」で学び、昨年からは藤井先輩とも対局。今年は決勝大会進出を逃したが「無理攻め」を反省。当面、奨励会への編入をめざして日々研鑽。将来はプロ棋士!と志す。

STKニュース
瀬戸市テニス協会業務部発行の会報。原則隔月、昭和50年(1975年)創刊。98年から定期刊行。第10号まで梶田俊幸・元理事が制作。第11号から業務理事・近藤峰夫が編集。会員に送付。
次号は9月・市選手権後